



2020年11月10日

各 位

会社名 オーミケンシ株式会社
代表者名 取締役社長 石原 美秀
(コード番号 3111 東証第二部)
問合せ先 管理部長 近藤 武彦
(TEL 06-6205-7300)

特別利益及び特別損失の計上に関するお知らせ

2021年3月期第2四半期連結累計期間において、特別利益（事業構造改善引当金戻入額）及び特別損失（減損損失、事業構造改善引当金繰入額、事業撤退損、為替差損）を計上いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 特別利益（事業構造改善引当金戻入額）及び特別損失（減損損失）の計上について
事業再構築の過程で加古川工場の機械装置他固定資産の減損を実施しました。つきましては、減損損失570百万円を特別損失に計上するとともに、事業構造改善引当金戻入額として同額を特別利益に計上いたしました。
2. 特別損失（事業構造改善引当金繰入額）の計上について
事業再構築策の推進に伴い在庫処分損相当額について事業構造改善引当金繰入額125百万円を特別損失に計上いたしました。
3. 特別損失（事業撤退損）の計上について
2021年3月期第1四半期連結累計期間において、ブラジルの連結子会社で発生する諸経費等12百万円を計上いたしましたが、2021年3月期第2四半期連結会計期間において、当社の事業再構築策の推進に伴う費用やブラジルの連結子会社で発生する諸経費等合計46百万円を特別損失に追加計上し、2021年3月期第2四半期連結累計期間では58百万円になりました。
4. 特別損失（為替差損）の計上について
2021年3月期第1四半期連結累計期間において、ブラジル連結子会社における外貨建て債務の洗い替えによる為替差損297百万円を計上いたしましたが、2021年3月期第2四半期連結会計期間において、60百万円を特別損失に追加計上し、2021年3月期第2四半期連結累計期間では357百万円になりました。

5. 今後の見通し

為替の変動については予測が困難なため、業績予想には見込んでおりませんが、今後の相場状況により損益が変動するため、また、事業再構築策については、今のところ当初計画と大きな乖離が発生していないため、2020年5月13日に公表いたしました業績予想は修正していません。今後、予想数値を修正する必要がある場合には速やかにお知らせいたします。

以 上